

<2020年 7月号>

Kids Planet だより

ブログ

〒541-0047
大阪市中央区淡路町4丁目5番8号
S-RESIDENCE淀屋橋 1F
TEL:06-4707-1513



運営法人：ステラケミファ株式会社

梅雨期に入り、ジメジメとした日が続いています。子ども達はお気に入りの傘をさしたり、レインコートや長靴を着用して登園し、嬉しそうにしています。室内での活動が増えていますが、子ども達と雨の日の遊びについて、一緒に考えてみました。「雨の日だからこそ出来ることってなんだろう?」という問い掛けに、「傘をさして、お散歩!!」という返答がありました。大人の感覚で考えると、「お、お散歩??」となる所ですが、まさに「雨の日だからこそ出来ること」です。傘をさして、近所をブラブラと歩く散歩を実施しました。水たまりの中を歩いたり、傘の外に手を伸ばして雨に触れる等、雨の日ならではの体験をしました。歩きながらクンクンと匂いを嗅ぎ、「雨の匂いがする~!」といった発言もありました。子どもならではの発想や発見が沢山あり、短い時間でしたが、とても充実した時間となりました。梅雨があけると、本格的な夏の到来です。暑い夏を乗り越えるためには、「規則正しい生活」が基本となります。今一度、ご家庭での生活リズムの見直しをお願いいたします。

栽培活動

現在、朝顔と向日葵を栽培しています。毎日子ども達が朝・夕の水やりを行い、大切に育てています。また、4・5歳児では朝顔の観察絵日記に挑戦中!! 保護者の皆様も一緒に、朝顔と向日葵の成長をお楽しみください。



7月の予定

1日: 身体測定
7日: 七夕
15日: 避難訓練

ほけんだより

「虫刺され」のファーストエイド(応急処置)

「虫刺され」の多い季節となりました。虫に刺された場合はファーストエイドを行うことで患部の悪化を防ぎ、回復を早めることができます。

【ファーストエイドの手順】

1. 水洗い : 炎症を抑えるために、冷たい水で洗い流す
2. 冷却 : 氷水や水に濡らしたタオルなどで、冷やす
3. 薬を塗る : 患部が綺麗になったら、虫刺され用の薬を塗る



蚊やブユ、ダニなどの夏の虫刺されによる「かき壊し」からの細菌感染には要注意です。虫に刺された後に掻きむしって皮膚に傷をつけると、傷口から黄色ブドウ球菌などに感染する場合があります。そして、黄色ブドウ球菌に感染すると皮膚がただれ、「とびひ(伝性膿疱疹)」を発症する場合があります。とびひを発症し、傷口から出る体液や膿が周囲につくと、感染が他の場所へ広がってしまいます。また、発症している当人だけでなく、他の人へも感染するため要注意です。痒みや腫れなどの症状が治まらない場合は皮膚科で受診をし、適切な治療を受け、早期回復に努めましょう。

「とびひ」を発症した場合は、登園停止となりますのでご注意ください。

